

氏名	秋山 恭子	部署	健康開発学科 口腔保健科学専攻	職名	准教授
研究分野	歯科衛生士養成教育、口腔疾患予防				
学位	博士（歯学）、修士（口腔保健科学）				
学歴	2006年埼玉県立大学短期大学部歯科衛生学科卒業、2013年東京医科歯科大学歯学部口腔保健学科卒業、2015年東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科医歯理工学専攻修士課程修了、2023年東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科医歯学系専攻博士課程修了				
経歴	2014年埼玉県立大学保健医療福祉学部 助教、2021年埼玉県立大学保健医療福祉学部 准教授				
所属学会（役職）	日本歯科衛生士会 理事（生涯研修担当）、日本歯科衛生学会、日本歯科医学教育学会、日本歯科衛生教育学会（学術委員会副委員長）、日本歯周病学会、口腔病学会				

【2023年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	歯科衛生学シリーズ 歯科予防処置論・歯科保健指導論	共著	あり	医歯薬出版株式会社、447ページ	高阪利美、遠藤圭子、合場千佳子、秋山恭子 他	2024年1月
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻（号）、開始-終了ページ	著者、編者名
1	該当なし					
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市		発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	COVID-19感染対策下の臨地実習代替授業に対する4年制大学学生のアンケートによる評価	共同	日本歯科衛生学会 第18回学術大会、静岡市		○秋山恭子、戸田花奈子、新井恵	2023.9
2	臨老式死生観尺度を用いた歯科衛生学生における死の捉え方の調査	共同	日本歯科衛生学会 第18回学術大会、静岡市		○新井恵、平野裕子、秋山恭子	2023.9
(4) その他						
	名称	単・共	発表場所等		発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	該当なし					
2. 競争的資金等の研究						
	競争的資金等の名称	研究名		研究代表者・研究分担者の別	研究期間	
1	文部科学省・日本学術振興会 学術研究助成基金助成金（若手研究）	歯科衛生学生のための多職種連携・協働を学ぶシミュレーション教材の開発評価		研究代表者	2019.4-2024.3	
2	富徳会 研究助成	学生のレディネスの違いによる歯科衛生士の倫理綱領の理解度に関する調査		研究代表者	2023.4-2024.3	
3. 教育業績						
(1) 講義						
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	口腔保健科学特講	○	8	大規模災害時の口腔衛生管理、スポーツ歯科、歯科衛生士倫理綱領など歯科衛生士の役割を社会全体の中で多角的に捉えられる構成とした。		
(2) 演習						
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	口腔健康教育論Ⅰ	○	15	歯科保健指導に関する基本的な知識を、学生が理解しやすく興味を持てるように、資料や授業形式を工夫して運営した。		
2	口腔健康教育論Ⅱ	○	15	前期に口腔健康教育論Ⅰで学んだ知識・技術を集約し、アウトプットのできるような演習を取り入れた授業を展開した。		
3	栄養指導論	○	4	学生自身の食生活についてグループワークによって課題抽出を行った。また栄養領域の多職種連携(NST)に関して講義・演習を行った。		

4	口腔健康教育実践論Ⅰ	○	15	小学校2校での歯科保健指導の準備における指導、当日の引率を、科目担当者と協力して行った。
5	口腔健康教育実践論Ⅱ	○	15	障害者就労支援施設や児童発達支援施設での実習や、シミュレーターでの口腔ケアなど多角的な歯科保健指導の内容を実践した。
6	発育系歯科学		15	学内担当として、非常勤講師の行う対面およびオンライン講義が円滑に進むよう準備・運営のサポートや成績管理を行った。
7	高齢者・障害者歯科学		15	学内担当として、非常勤講師の行う講義・演習が円滑に進むよう準備・運営のサポートや成績管理を行った。
(3) 実習				
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	IPW実習	○	2023.8-2023.10 (6日間)	科目責任者として実習全体の運営や、担当地域の学生および教員ファミリータへの支援を行った。
(4) 論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	卒業論文	2023.2-2024.1	主指導	3 副指導 名
(5) その他				
	名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	口腔保健科学専攻4学年担任	2023.4-2024.3	前期・後期に1回ずつ面談を行い、特に就職活動や国試受験に関連した学生の不安や悩みの抽出・支援に努めた。	
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	リアル体験教室	埼玉県県民生活部青少年課	歯と口の健康を守る歯科衛生士になりたい	2023.7
2	清透祭 公開講座	口腔保健科学専攻	「お口からはじめよう！健康づくり講座」	2023.11
3	埼玉未来大学	公益財団法人 いきいき埼玉	「オーラルフレイルの予防と対策～歯は口元を、口元は笑顔、笑顔は人生を変える～」	2023.11-12
4	まちなかキャンパス	埼玉県立大学	お口の健康から全身の健康へ	2024.2
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称		任期
1	日本歯科衛生士会	理事（生涯研修担当）		2023.6-2025.5
2	日本歯科衛生教育学会	評議員、学術委員会（副委員長）		2022.4-2025.3
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容		年月
1	日本歯科衛生士会 会報78号	第5次生涯研修制度について、第26回感染症予防歯科衛生士講習会の報告		2023.12
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	該当なし			
5. 学内運営				
	項目	内容		期間
1	全学的委員会及びセンター業務等	入試実施部会		2022.4-2024.3
2	大学広報活動	高校訪問（不動岡高校、川越女子高校、川越南高校）		2023.5-2023.7
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）				
	受賞名	主催		受賞年月
1	該当なし			
7. 特許の取得				
	特許名	特許番号		登録年月
1	該当なし			
8. 特記事項				
1	該当なし			